

区 分	重点目標の評価結果			
	指標数	◎	○	△
低炭素	4	2	2	0
自然共生	4	3	0	1
資源循環	4	2	0	2
安全・快適	4	2	1	1
地域力	4	1	3	0

項 目	ひょうごの環境指標				評価結果
	指標数	◎	○	△	
<b>低炭素</b>					
(1) CO <sub>2</sub> 排出の少ないライフスタイルへの転換	3	1	2	0	○
(2) 住宅、地域等への再生可能エネルギーの導入拡大	1	0	1	0	○
(3) 低炭素型の経済活動の推進	1	0	1	0	○
(4) オフィス・ビルの低炭素化	3	0	3	0	○
(5) 事業活動における再生可能エネルギーの導入拡大	1	1	0	0	◎
(6) 環境に配慮した交通の実現	3	1	2	0	○
(7) CO <sub>2</sub> 吸収源としての森林の機能強化	1	0	1	0	○
(8) カーボンニュートラルな資源としての木材利用促進	1	1	0	0	◎
(9) 気候変動適応策の推進	1	1	0	0	◎
<b>自然共生</b>					
(1) 地域の自然環境から学ぶ環境学習・教育の推進	4	1	2	1	○
(2) 公共事業等における環境への配慮	1	0	1	0	○
(3) 環境に配慮した農業の推進	2	0	2	0	○
(4) 多様な担い手による森づくり活動の推進	1	1	0	0	◎
(5) 自然とのふれあいの推進	2	1	1	0	○
(6) 外来生物対策の推進	3	2	1	0	○
(7) 生物多様性の保全	3	0	2	1	○
(8) 野生鳥獣の適切な保護管理	10	5	3	2	○
(9) 里地・里山や人工林等の適切な管理	5	2	2	1	○
(10) 瀬戸内海を豊かで美しい里海として再生するための取組	3	1	1	1	○
(11) 自然とのふれあいの推進	2	0	1	1	△
(12) 県民への普及啓発	1	0	1	0	○
<b>資源循環</b>					
(1) リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)の推進 [一般廃棄物]	2	0	2	0	○
(2) リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)の推進 [産業廃棄物]	3	1	0	2	△
(3) 廃棄物の適正処理の推進	1	0	1	0	○
(4) 廃棄物系バイオマスの利活用の促進	2	1	1	0	○
(5) 質の高いリサイクル(再生利用)の推進	4	3	1	0	○
(6) 廃棄物の適正処理体制の整備	1	1	0	0	◎
(7) 循環型社会と低炭素社会の統合的な取組の推進	1	1	0	0	◎
(8) 不法投棄対策の推進	2	0	1	1	△
(9) 未利用木質系バイオマスの利活用の促進	2	1	1	0	○
<b>安全・快適</b>					
(1) 県民参加による安全・安心な生活環境づくりの推進	1	0	1	0	○
(2) 公害防止体制の適切な運用	1	0	0	1	△
(3) 有害化学物質対策等の推進	4	4	0	0	◎
(4) 大気環境の保全	10	9	0	1	○
(5) 公共用水域・地下水及び土壌汚染の防止	7	4	1	2	○
(6) 身近な生活環境の保全	1	0	1	0	○
(7) 災害に強い森づくり等豪雨対策の推進	1	1	0	0	◎
(8) 災害廃棄物処理の体制づくり	1	1	0	0	◎
<b>地域力</b>					
(1) 持続可能な社会の実現を目指す人づくり	7	3	4	0	○
(2) 環境産業の育成、事業活動における環境配慮の推進	4	0	2	2	△
(3) 様々な主体との協働による取組の推進	4	2	1	1	○

## 項目毎の評価基準

ひょうごの環境指標	評価
全て◎	◎
○（◎を含む）が6割以上	○
○（◎を含む）が6割未満	△

## ※ ひょうごの環境指標の評価

原則として、次の基準を目安に評価

- ◎：目標達成率が100%以上（特に取組が進んでいる）
- ：目標達成率が80%以上100%未満（概ね取組が進んでいる）
- △：目標達成率が80%未満（一層の取組が必要）